

牛伏川 防災遺産学習講座 開講される(第2回)

主催 牛伏鉢伏友の会

共催 土木・環境しなの技術支援センター

防災遺産学習講座の目標

- (1) 学習：「重要文化財牛伏川階段工」をはじめ、牛伏川砂防の歴史・技術的な価値などを学び、そして伝えることができるインストラクターを目指す。
- (2) 実践：防災遺産牛伏川砂防の価値や歴史、現地の見所などを見学を訪れた皆さんに伝えられるよう、見学案内を学び、自ら実践するインストラクターを目指す。
- (3) 防災活動：防災遺産牛伏川砂防を学び、砂防に限らず市民防災の向上に寄与することをめざします。

講座名「牛伏川の歴史・砂防・自然を学ぶ」(略称 防災遺産学習講座)

第2回講座は、専門家の方々から各分野の講演をして頂き、興味あるテーマのため質問が続出でした。

- * 松本盆地東南部の地質と活断層—信州大学教授 大塚 勉先生
- * 牛伏川の動植物 —長野県林務部 小山泰弘さん
- * 歴史的砂防施設 —長野県砂防課 細川容宏さん

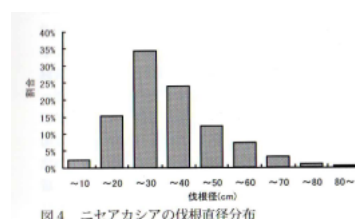
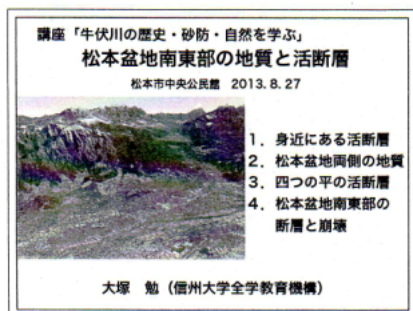


図4 ニセアカシアの伐根直径分布

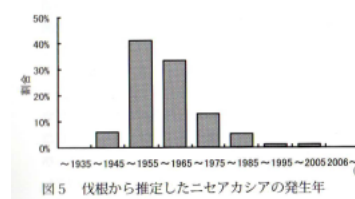


図5 伐根から推定したニセアカシアの発生年

大塚先生：松本盆地の地質や断層について分かり易く説明して頂きました

小山さん：アカシアの樹齢が短いなど興味深いお話でした

細川さん：砂防施設の歴史などを詳しくお話しして頂きました

今後の防災遺産学習講座の予定—3回目からの参加も可能です。

第1回講座には当初予定した募集定員(20名)をこえ、主催者も含め40名が参加し、牛伏川砂防工事の内容、施設の特徴、災害の歴史、整備活動で発見された歴史と技術の痕跡などを学習しました。第2回講座は新たな参加者を含め、30名以上が参加、地質や動植物を学びました。

第3回学習講座は、平日と休日(希望で選択)の2回に分けて現地講座として行います。

- ・ 9月15日(日) 集合8時50分 蓮岳橋駐車場 解散11時50分 又は
- ・ 9月24日(火) 集合8時50分 蓮岳橋駐車場 解散11時50分

牛伏川の現地をみながら、教室の学習内容を深め、案内の場所や説明知識を学びます。

その後の学習講座の予定は次のとおりです。

- ・ 第4回 10月 牛伏川に見学を訪れた団体と一緒に案内します。(数回から選択)
(10/10 10/13 10/31を予定しています。)
- ・ 第5回 11月から12月にまとめを行います。

申し込みと連絡先は下記までお願いします。又は牛伏川までお出かけください。

牛伏鉢伏友の会 加藤輝和まで 松本市内田 2151-4 TEL 090-8328-8658

メールの場合は、山浦直人まで yama3417@mx2.avis.ne.jp